

# 生横濱

## 私の信仰

私は父・佐々木明信 母・佐々木晴美の4男坊として昭和41年7月15日に生まれました。

生れてきた所がたまたま教会でしたので、有無を言わずお道の信仰をすることになりました。

私が初めて不思議を感じたのは中学生の時でした。

初めて少年ひのきしん隊に参加することになった際、その頃はまだ教区からバスでおちばに

立教188年  
4月号  
(通算第290号)

発 行 者  
天理教生横濱分教会

行くのですが、前日から40度近い熱が出て、当日も熱が下がらず行きたくないなあと思っっている自分がいました。でも、前会長さんは、「親里ぢばに帰らせていただくんだから熱は下がる」と言って母に連れられて半ば強引に教区に連れて行かれました。前会長さんから教区の方へ連絡を入れておいてくださり、スタッフの先生方は快く対応してくださいました。バスでは一番後ろの席に布団を敷いて寝て行かせていただきました。

すると、おちばに近づくにつ

れて熱は徐々に下がり、おちばに着いた時にはすっかり回復していました。今考えると、普通の親でしたら絶対に参加を見送るだろうし、スタッフの先生方も嫌がると思います。しかし、前会長さんは絶対に大丈夫だということを感じていたのですね。

この頃から私は、前会長さんに言われたことは素直に受け入れることに致しました。

中学卒業後、前会長さんに連れられおちばに帰らせていただいたときも事前に知らされることなく、学生会の春の集いに参加するのに残りなさいと言われて参加させていただいたこともありました。今ではあの時、参加

して良かったと心から思っています。それから、高校3年間は学生会に没頭しておりました。

私は、お道の難しいことはわかりませんが、ただ一つ少年会の時に教わった少年会の歌。これは小年会発足の翌年、昭和42年4月に作詞・中山もと、作曲・中山前衛様によって作られたのですが、この歌が全てなのかなと思います。

### 歌詞

朝起き 正直 はたらきの  
三つの教え 身につけて  
をやのひながた ふみながら  
道の子みんな手を取りあつて  
共に歩こう 足並そろえ

空の向こうに 明日がある  
いざひのきしん さあ行こう

町の子村の子 やって来い

苦しい時も くじけずに

喜び勇んで 暮らそうと

道の子みんな 肩くみあつて

共に歌おう 声高らかに

空の向こうに 明日がある

一手一つに さあ行こう

広い世界へ 伝えよう

父母の心を 受け継いで

やがて立派な ようぼくに

道の子みんな 励ましあつて

共に進もう 陽気ぐらしへ

空の向こうに 明日がある

神一条に さあ行こう

この歌には、論達に記されて

いる言葉が出てきます。

教祖（をや）のひながた

ふみながら

父母の心を受け継いで

すごい、良い歌だと思います。

少年会員と育成会員の姿勢を教えており、少年会のあらゆる行事の時に歌われてきました。

私は、前会長さんによく言われたのが、「親孝行しないよ」「お徳を積みなさいよ」の事だけだったような気がします。そのおかげで、うちの子は親を大事にしてくれてますし、お道の行事には進んで参加してくれるし、さらに言

えばスタッフとして動いてくれています。ほんとうにありがたいことです。

これも私の妻、千鶴さんのお陰だと思っております。

これから家族3人どうぞ末永くお付き合いをお願い致します。

佐々木雅敏

## ご報告

### ・能登支援

3月14日～16日の日程で、奈川教区の有志の方々と能登支援に行かせていただきました。

今回は匡理含む9人で、うどんの炊き出しをさせてもらいました。

先月は通れなかった道路が開通していて、復旧が進んでいるのを実感することができました。



### ・みんなの食卓

4月5日は教会でみんなの食卓を開催させていただきました。いつも通りフードパントリーとお食事を提供させていただきました、来られた方々に喜んで帰っていただけたと思います。

### ・あらきとうりよう掲載

あらきとうりようの紙面に、おせち団参の写真が掲載されました。



## お知らせ

## ・支部名の変更

教会のある旧「保土ヶ谷支部」は、今年度から旧「中央支部」と合併して「みなと支部」となりました。

支部活動については左記の公式ラインから詳細がわかるのでぜひご登録お願いいたします。



## ・全教一斉ひのきしんデー

4月29日は全教ひのきしんデーです。みなと支部では、「学校法人横浜訓盲学院」と「県立保

土ヶ谷公園」の2会場でひのきしんをさせていただきます。

年に1度のひのきしんデーです。ぜひ一緒に気持ち良い汗を流しましょう。

## ・ようばく一斉活動日

5月31日にみなと支部のようばく一斉活動が神奈川教務支庁で行われます。お時間ある方どうぞご参加ください。

## ・支部ひのきしん

4月28日は南万騎が原駅周辺のごみ拾い。5月4日は天理ビル周辺のごみ拾いをさせていただきます。

4月

11日

生横濱月次祭  
益元家講社祭

15日

上級月次祭

16日

大教会月次祭

18日

教祖ご誕生祭

19日

婦人会総会

26日

ご本部月次祭

27日

康靖家講社祭

28日

支部ひのきしんデー

29日

ひのきしんデー

5月

1日

御霊祭

3日

生旭月次祭

4日

支部ひのきしん

邦明家講社祭

6日

太田家講社祭

7日

比企家講社祭

11日

生横濱月次祭

今月の予定

## 立教百八十八年三月月次祭祭文

護しが心何心召にり祭けぐで諭島命十わんり一今にま持親りぐ表旬親慎天この  
 のの、を卒でに、ををらあ達でが四せでおつかおすち神がらに刻神ん理れ  
 程世心も、ご適尊ひ十いうりの一奪年てつ教にら許が場様たしお限様で王の  
 をの晴つ至ざうきなヶそた、中月わ前いとえ揃おし、教くへ現のに申命神  
 一状れてらいた親がた後かもび自大地震、生す。たおの者定め今日勤め  
 同にやおぬます。一働きのし、改めすば。を私共の元一教祖は百り十返年  
 と、か連私。条の歩みけるよう進めさせて頂く、決  
 共一にれた。のを推し進めさせて頂く、決  
 に日睦通ち。のを推し進めさせて頂く、決  
 慎もみりでは。のを推し進めさせて頂く、決  
 ん早楽いでは。のを推し進めさせて頂く、決  
 でくしたご。のを推し進めさせて頂く、決  
 申し立て、き。のを推し進めさせて頂く、決  
 上げます。のを推し進めさせて頂く、決  
 す。のを推し進めさせて頂く、決  
 大よ陽ついう。のを推し進めさせて頂く、決  
 守ら間親

| 胡弓    | 三味線 | 小鼓    | すりがね  | 太鼓   | 拍子木   | ちゃんぼん | 笛     | ておどり  | 役割    | 献饌    | 指図   | 賛者    | 扈者    | 祭主 |
|-------|-----|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|----|
| 佐々木千鶴 |     | 宇田織子  | 佐々木佑人 | 亀井美子 | 佐々木和代 | 前会長夫人 | 佐々木邦明 | 真下育久  | 佐々木雅敏 | 座りづとめ | 真下育久 | 佐々木和代 | 佐々木邦明 | 会  |
|       |     | 真下育久  | 前会長夫人 | 宇田織子 | 亀井美子  | 佐々木和代 | 佐々木雅敏 | 佐々木邦明 | 佐々木佑人 | 前     |      | 佐々木佑人 | 佐々木雅敏 |    |
|       |     | 佐々木邦明 | 前会長夫人 | 宇田織子 | 亀井美子  | 佐々木和代 | 佐々木雅敏 | 佐々木佑人 | 真下育久  | 後     |      | 佐々木佑人 | 佐々木雅敏 | 伝供 |

## 祭典役割

兵神大教会

## 教祖140年祭 年祭活動の方針



# 教祖のひながたを手本に 「明るい心」で通りきろう

## 【実践目標】

### 一、身上おたすけ

身上のたすかりを願って動き、  
親神様・教祖のお働きをお見せ頂こう

### 一、人だすけ

人のたすかりのために自分の時間を使おう

## 編集 後記

皆さま、こんにちは。

肌寒い季節が終わりかけていますが、朝晩はまだ冷えますのでどうぞお体にはお気を付けください。

皆さんは掃除をしていて気持ちスツキリとしたことはありますか？

おふでさきに、

しかときけ三六二五のくれやいに  
むねのそふちを神がするぞや

というお歌があります。立教36年（明治7年）のある月の25日の夕刻に、お屋敷の掃除をしていた参拝者の心を、神様が掃除をすると仰っているお歌です。

この事はお屋敷だけに留まらず、神の体であるこの世をきれいにさせていたたく事で、胸の掃除を神様がして下さると悟ることもできます。全教一斉ひのきしんデー、ぜひご参加ください。

佑人